

2021年3月24日

## (臨床研究に関するお知らせ)

### 和歌山県立医科大学附属病院皮膚科に、扁平上皮癌で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学人体病理学教室/病理診断科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

#### 1. 研究課題名

皮膚扁平上皮癌における病理組織学的予後不良因子の検討

#### 2. 研究責任者

和歌山県立医科大学人体病理学講座 助教 松崎 生笛

#### 3. 研究の目的

皮膚扁平上皮癌と診断された患者さんと、リンパ節転移のあった方となかった方の病理組織標本を比較し、新しい組織学的予後不良因子を検索します。この研究により、さらに精度の高い予後予測が皮膚扁平上皮癌において将来的に可能になるかもしれません。

#### 4. 研究の概要

##### (1) 対象となる患者さん

平成13年1月1日から平成30年7月31日までの期間中に、皮膚の扁平上皮癌と本学で診断された方

##### (2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、本学で切除された病理組織と術後経過に関する情報です。

##### (3) 方法

病理組織標本を顕微鏡下で観察し、転移の有無と関連する組織学的予後不良因子の検索を行います。和歌山県立医科大学を中央研究施設とし、奈良県立医科大学、京都大学医学部附属病院、兵庫県立がんセンター、滋賀医科大学、Massachusetts General Hospital、福岡大学医学部病理学講座を共同研究施設とした多施設共同研究です。

#### 5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

#### 6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

#### 7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学人体病理学講座 担当 松崎 生笛

TEL:073-441-0635 FAX:073-444-5777

E-mail:m\_ibu@wakayama-med.ac.jp